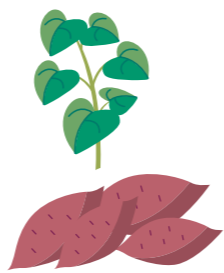




大きくな～れ
美味しくな～れ

いいなっつ農園 元気です!



5月11日 苗植え準備

夏のような暑い日でした。ボランティア20名は汗だくになって、サツマイモや里芋の苗植えの事前準備をしました。畝を立て、マルチや防草シートを敷き長さ約40mの畝を15本、サツマイモを植えるための穴を約1,200個開けました。



5月16日 サツマイモ植え



早朝から大雨予報が出るほどの雨でした。このために雨合羽や長靴を新調した人も…
新型コロナウイルス感染拡大防止のため、役員のみで苗植えをしました。サツマイモ1,200本、里芋150個、ポップコーン40個を植えました。
雨の中での畑仕事、長靴を履いても泥で足がとられ作業し辛いなかでしたが、スムーズに進み予定時間より早く終わることができました。
役員さんは「こんなに苦労して植えたんだから、美味しくて良い芋ができるでしょう」と話していました。
秋の収穫祭については事前申し込みが必要になります。新型コロナウイルスが収束し、町民の笑顔が農園ではじけるよう期待しています。詳細は「いなっつびより」9月号でお知らせします。



帽子とフードを洗濯バサミで止めて生活の知恵?

サツマイモ 斜めに南向き

バケツ1杯に200本の苗

紅はるか 綺麗に整列!

ii-nuts!!ギャラリー 季節のロビー展示開催中

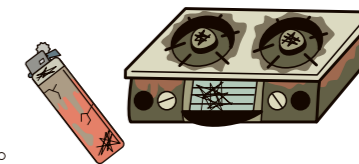
～疫病退散!～

こいのぼりを身長2m50cmのアマビエ様に変身させてみました。
「アマビエ」は1846年5月頃に肥後国(現在の熊本県)の海に現れて、疫病がはやるから私の姿を描き写して皆に見せなさい、と言ったとされる日本に伝わる妖怪で、疫病退散のご利益があると云われています。
公民館の外からも見えますので近くを通られた際には覗いてみてください。



不燃ごみの出し方

瑞浪市指定不燃袋に入れて収集日に出してください。
・刃物類は新聞紙に包み危険物であることを明記してください。
・乾電池が内蔵されているものは必ず取り外してください。
・ライターは使い切り、ガスを抜いてライターとわかるように出してください。
指定の不燃袋に入らない長いもの・大きいものは、1m程度に切って束ねて必ず市の不燃シールを1点につき1枚貼って決められた収集場所に出してください。(おおむね1m×1mで10kgまでのもの)
※詳しくは2020年度版家庭ごみの分け方・出し方便利帳をご覧ください。



不燃シール 稲津町内販売店(順不同) エディオン コバヤシ電器・スーパーセンターオークワ瑞浪店
コメリハード&グリーン瑞浪稲津店・ゲンキー瑞浪稲津店

人		4月1日現在	5月1日現在	増減	不燃ごみ	ビン・缶・ペットボトル・紙類・古着	
		男	2,103 人	2,110 人			7
口	女	2,180 人	2,184 人	4		7月15日	7月31日
	計	4,283 人	4,294 人	11	萩原	6月16日	6月29日
世帯数		1,685 世帯	1,697 世帯	12		7月14日	7月30日

館長ノート

水無月

農耕民族であった日本人は、四季の移り変わりを敏感に感じ取り、農作業の目安としてきました。季節を正確に知ることは、たとえば「種まきに最適な時期はもうそろそろ…」など、必要な情報を得るために必要なことでした。

6月は「水無月」、水無月とは? 旧暦では梅雨が明けて天からの水が無くなる月だから田に水を張る水の月だからなどが由来とされているそうです。これは旧暦によるもので、本格的な梅雨の季節はこれから迎えます。

今年の梅雨は平年より少し遅いと予想されています。梅雨は田畑に潤いをもたらす恵みの雨と同時に、大雨による災害をもたらす災いの雨となることもあります。

6月は古くから「衣替え」の時期でもあります。「衣替え」は古く平安時代からの宮中行事がルーツとなる習慣でした。最近では「クールビズ」の普及により「衣替え」との言葉が死語になりつつあるのでは? 地球温暖化とともに伝統的な習慣が消えていくのであれば寂しい限りです。

(M)